

日本学校教育学会 第39回研究大会（学会創立40周年記念大会）のご案内

日本学校教育学会 会員 各位

今年度の研究大会は、2025年7月26日（土）・27日（日）、愛知東邦大学（名古屋市）で開催することになりました。学会創設40周年の佳節（節目）となる大会を引き受け、発展する会となるよう準備に取り組んで参ります。このことにつきまして、大会準備委員会よりお知らせいたします。

大会は、2025年7月26日（土）・27日（日）の2日間の開催となります。昨年度に引き続き、対面開催となります。学会員の皆様には、日頃の研究成果を発表し交流する場として本大会をご活用いただければ幸いです。

手狭な会場のため、移動などご不便をおかけしますが、1日目の午前中に「課題研究」、昼食・定期総会を挟んで、午後に「自由研究発表」と「公開シンポジウム」を計画しております。1日目の最後には、会員の皆様の交流の場として「情報交換会」も設けて準備しております。また、2日目の午前中に「自由研究」と「ラウンドテーブル」を予定しております。なお、駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

つきましては、是非、多くの皆さまのご参加・ご発表をお待ち申し上げます。

2025年4月

第39回研究大会準備委員会

委員長 白井克尚（愛知東邦大学）

1 大会日程、会場及び内容

（1）大会期日及び会場

【大会期日】 2025年 7月 26日（土）・27日（日）

【会場】 愛知東邦大学（〒465-8515 名古屋市名東区平和が丘3-11）

（2）大会日程

第1日 2025年7月26日（土）10:00～20:00（情報交換会）

時間	9:30～ 10:00	10:00～11:50	11:50～ 12:30	12:30～ 13:30	13:40～ 15:40	15:50～17:50	18:00～ 20:00
内容	受付 (名簿確認)	課題研究 (110分)	昼食 (40分)	定期総会 (60分)	自由研究発表 (120分)	公開 シンポジウム (120分)	情報交換会 (120分)

第2日 2025年7月27日（日）9:00～12:20

時間	8:30～ 9:00	9:00～11:00	11:10～ 12:20
内容	受付 (名簿確認)	自由研究発表 (120分)	ラウンド テーブル (70分)

※ 第1日目の18時00分より20時00分まで情報交換会を開催します（帰りは、駅までの送迎バスをご用意します）。なお、情報交換会参加費のチケットは、大会参加費とは別に、Peatixより大会当日まで購入することができます。情報交換・交流の場として奮ってご参加ください。

(3) 学会創設40周年記念シンポジウム（公開シンポジウム）

テーマ：学校教育学のこれまでとこれから —学校教育学のアイデンティティと未来展望—

わが国において「学校教育学」という専門分野はどれだけ認知されてきたでしょうか。教育行政学や教育方法学など、他の教育学系のジャンルにない「学校教育学」ならではの特質はどこにあるのでしょうか。

学校教育は転換期を迎えている。コロナ期には長期にわたりオンライン授業が行われた。非対面型でも協働的な学びはやれたし、学生たちは、チャット機能を使った学習経験の交流・振り返りを楽しんでいたように映った。リアルな校舎や教室をもたないサイバー学校の普及は夢物語でなくなった。この仮想学習空間では、教師も児童生徒もアバター（仮想人格）で参加するかもしれない。きっとAIによる非人格的代替教師も普及するだろう。リアルな校舎、対面的な教え・学ぶという行為、人格的教師の存在がなくても、仮想的に学校は存続していけそうな地平がリアルに拓けてきた。しばらく前から2045年問題として、AIが人類の知能を超える技術的転換点＝シンギュラリティが指摘されているが、学校教育はどのくらい変貌するのでしょうか。何を引き継ぎ残すべきなのだろうか。

本シンポジウムでは、これまでの学校教育学の歩みと痕跡を振り返るとともに、10年後の創設50周年への橋渡しとして、学会創設の趣旨に記された「教育現実をよく『説明』『予知』する新理論の模索・創造」するための、これからの学校教育の未来展望を参加者と共に探索したい。

<コーディネーター>	原田 信之	(中部大学・第12期会長)
<シンポジスト>	多田 孝志	(金沢学院大学・第8期会長)
	佐々木 幸寿	(東京学芸大学・第10期会長)
	安藤 知子	(上越教育大学・第11期会長)

(4) 課題研究

テーマ：転換期の学校と教員養成—教師教育はどう貢献できるのか

今回は、3年間にわたる課題研究の最終回にあたる。そこで過去2回の課題研究での議論、すなわち、学校で学ぶ多様な子どもの学びの保障、画一化を志向する教育政策下での教師の教育実践の取組、それらをめぐる問題・課題、可能性等をふまえ、本課題研究では、教師教育カリキュラムをめぐる課題について実践事例をおりまぜつつ検討する。教員養成の実践事例は、大学教職課程、教職大学院を扱う。

<登壇者>	木村 優	(福井大学)
	金井 香里	(武蔵大学)
	矢嶋 昭雄	(東京学芸大学)

(5) ラウンドテーブル

<国際交流委員会> ミニ国際交流シンポジウム等各委員の活動及びタイ・スタディツアー参加者の活動
林尚示（東京学芸大学），林明煌（嘉義大学・台湾），小嶋祐伺郎（芦屋大学），牛志奎（馬鞍山師範高等専科学校・中国），日下部龍太（清華大学・中国），元笑予（帝京平成大学），下島泰子（お茶の水女子大学），眞壁玲子（文京学院大学），伊勢祐美子（世田谷区立若林小学校），周勝男（廈門大学嘉庚学院・中国），中山博夫（目白大学），神永典郎（白百合女子大学），齋藤道子（目白大学），守内映子（日本映画大学），祐岡武志（阪南大学）

<実践研究委員会> 実践研究論文の書き方の支援

2 大会参加申込み、及び大会参加費の支払いについて

(1) 大会参加申込み

大会への参加を希望される学会の正会員、及び今回の大会のみ参加の臨時会員、院生・学生会員の方は、各自、以下のチケット販売サイトPeatixよりお申し込みください。

大会で発表する方（口頭発表をしない連名の共同研究者を含む）は、それぞれ正会員である必要があります。未入会の場合は、入会後、参加申込みをしてください。

※ 期限内に入会できるよう、学会事務局に速やかに入会手続きを行ってください。

(2) 大会参加費

大会参加費は次の様になります。

* 正会員・臨時会員	事前申込み	3,000円	※7月16日まで
	直前・当日申込み	4,000円	※7月17日以降（～27日まで）
* 院生・学生会員	事前申込み	1,500円	※7月16日まで
	直前・当日申込み	3,000円	※7月17日以降（～27日まで）
.....			
* 情報交換会参加費	正会員・臨時会員	6,000円	
	院生・学生会員	3,000円	

※ 情報交換会にご参加いただける方は、Peatixで参加申込みをされる際、「大会参加費」に加えて「情報交換会参加費」チケットをご購入ください。

(3) 大会参加費の支払い

大会参加の申込みは、大会当日まで可能ですが、「事前申込」と「直前・当日申込」では大会参加費が異なります。

事前の大会参加費でお支払いいただけるのは、7月16日（水）までとなります。

7月17日以降は、「直前・当日申込」の大会参加費となりますのでご注意ください。

【大会参加申込み：PeatixのURL】

<https://jase39thaichitoho.peatix.com>

【QRコード】



<付記> 参加申込みと同時に、大会参加費の支払いが行われます。

なお、Peatixの利用にはアカウント登録【無料】が必要です。

※ 昼食について

会場校周辺にコンビニ等がありますが、少し離れている為、弁当を予約いただくか、ご持参ください。1日目のみ、弁当の予約をご希望の方は、手配の都合上、Peatixにて7/16（水）までにチケットの購入をお願いいたします。 弁当の値段にPeatix申し込み手数料1件あたり150円を加えた値段（1,000円）として設定させていただいています。飲み物は各自ご持参ください。キャンパス内には自販機もあります。

3 自由研究発表、ラウンドテーブルの申し込みについて

(1) 発表時間

「自由研究発表」及び質疑応答の時間は、次の通りとします。

※ 個人研究発表（登壇者が1名）.....発表15分、質疑応答10分

※ 共同研究発表（登壇者が1名～複数）.....発表15分、質疑応答10分

※ 共同研究発表の場合、発表時間内で発表者の分担を行うものとします。

(2) 発表申込み

自由研究発表をされる方は、Googleフォーム（下のURLかQRコードのどちらか）からアクセスして発表申込みの手続きをお願いいたします。

【自由研究発表申込みフォームの URL】

<https://forms.gle/kJT69bsfCBGrCi9v7>

※申し込み後、Googleフォームから自動的に申込み確認メールが返信されます。Googleフォームから確認メールの返信がない場合は、第39回研究大会準備委員会事務局にお問い合わせ下さい。

(jase39th2025@gmail.com)

※申込みフォームから申し込みができない場合は、大会準備委員会にメールでお問合せください。

「発表申込み」の締切は、**5月24日(土)**までといたします。

【QRコード】



(3) 留意事項

本学会の正会員のみ発表者となることができます。

共同研究の発表者（口頭発表をしない場合も含む）も同様です。

未入会の発表希望者は、日本学校教育学会のホームページ (<http://www.jase.gr.jp/>) の「入会のご案内」をご覧になり、所定の手続きの後、お申し込みください。

なお、発表申込み後、所属、連絡先等に変更があった場合は、大会準備委員会まで、速やかにご連絡くださいますようお願いいたします。(jase39th2025@gmail.com)

(4) ラウンドテーブルの申し込みについて

大会2日目の7月27日（日）11:10～12:20にラウンドテーブル（70分）を企画しています。ラウンドテーブルは、学校教育学に関する学術的ならびに実践的な内容の発表やワークショップなどが該当します。ラウンドテーブルの企画者は、日本学校教育学会会員であることが必要です。企画者以外の発表者は、会員・非会員は問いません。応募方法は、企画名、企画内容、発表者全員のお名前（所属）を記入の上、jase39th2025@gmail.com宛てにメール送付してください。申し込み締め切りは、**5月24日（土）**までとします。大会準備委員会により審査を行います。採択結果は、2025年5月31日までに企画者にご連絡します。

4 「研究大会プログラム」・「発表要旨集録」について

(1) 「研究大会プログラム」・「発表要旨集録」のダウンロードのお願い

「研究大会プログラム」参加申込みをされた方にメールでお知らせするとともに、7月上旬までに学会の第39回研究大会のHP上に掲載する予定です。

本大会では、「研究大会プログラム」・「研究要旨集録」について、冊子による配布はいたしません。参加者ご自身でHP上からダウンロードしていただく方式をとります。

「発表要旨集録」は、7月20日頃を目途に第39回研究大会のHP上に掲載するよう準備する予定です。研究大会の当日は、ご自身で必要なページをプリントアウトしてご持参いただくか、HPよりダウンロードしたファイルを情報端末により閲覧できるようにするなどのご準備をお願いいたします。

※ eduroam のアカウントをお持ちであれば、大会会場での手続きなしで無線LANに接続可能です。

eduroam のアカウント取得に関しては、所属機関の担当者にお問い合わせください。念のため、事前に所属機関にてeduroam に接続できることを確認してください。

※ eduroam アカウントを持っていない方には、開催期間中のみ学内で使用可能な臨時のアカウントを発行することができますので、大会1週間前までに大会準備委員会 (jase39th2025@gmail.com) までメールにてお申し出ください。受付にて臨時アカウントを発行します。

(2) 発表要旨原稿の作成について（自由研究発表をお申込みの方へ）

「発表申込み」を済まされた正会員の皆様は、次の発表要旨原稿作成要項にしたがって原稿を作成してください。

【発表要旨原稿の作成要領】

PDF形式で保存したファイルを作成の上、大会準備委員会宛 (jase39th2025@gmail.com) にメール添付してお送りください。※連名による発表の場合は、発表代表者が提出してください。

例) メール の 件名 : 第39回研究大会「自由研究発表」発表要旨の提出 (発表者氏名)

◎ 原稿送付の締切 : 2025年 6月 28日 (土)

<発表要旨の作成様式>

原稿サイズ : A4縦長・横書き

ページ設定 : 文字数 42 文字×42

行余白の設定 : 上下左右とも 25mm

ページ数 : 個人発表は 2 頁、共同発表は 4 頁もしくは 2頁

フォント等 : 基本的に提出された PDF 原稿のまま掲載します。

* 1 頁目の 5 行目までに発表題目、氏名 (所属) を記載し、本文は 6 行目から入力してください。

- ・発表題目 主題・副題ともゴシック 12pt 太文字中央揃え
- ・発表者 (所属) 明朝体 12pt 右寄せ
- ・見出し 明朝体 12pt
- ・本文 明朝体 11pt

提出形式 : 原稿は、PDF に変換したものを送付してください。

原稿提出先 : 大会準備委員会宛 (jase39th2025@gmail.com)

- ・原稿のファイル形式 : PDF形式で保存したファイルをメールに添付してお送りください。
- ・ファイル名 : 発表者氏名 (連名の場合は代表者氏名 (他) 「自由研究発表要旨」原稿ファイルとしてください。

※課題研究、ラウンドテーブルの「発表要旨集録」の原稿について

* 「自由研究発表」発表要旨と同様の作成様式・原稿提出締切により、発表要旨の原稿提出をお願いいたします。

5 お問い合わせ

* 大会への参加、自由研究発表等に関することについてのお問い合わせは、大会準備委員会の事務局まで問い合わせください。

【大会準備委員会事務局】

愛知東邦大学 (〒465-8515 名古屋市名東区平和が丘3-11)

日本学校教育学会第39回研究大会準備委員会事務局 (委員長 : 白井克尚)

E-mailアドレス : jase39th2025@gmail.com

* 日本学校教育学会への入会や年会費納入の確認等、第39回研究大会以外のことについては、学会事務局までお問い合わせください。

【日本学校教育学会事務局】

日本大学文理学部教育学科 (〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40)

TEL : 03-5317-9370 (事務局 長 田 中 謙 研究室 直 通)

Email : JASE.officialmail@gmail.com

★ 3 つの締切（お間違いのないようにお願いいたします）

- | | |
|----------------------|----------|
| ① 自由研究発表申込みの手続きの締切 | 5月24日（土） |
| ② 「発表要旨集録」の原稿提出の締切 | 6月28日（土） |
| ③ 大会参加申込（事前参加費の支払）期限 | 7月16日（水） |

※参加申込みは、Peatixで大会当日まで可能です。

<日本学校教育学会第39回研究大会準備委員会>

委員長	白井 克尚	（愛知東邦大学）	shirai.katsuhisa@aichi-toho.ac.jp
副委員長	小池 嘉志	（愛知東邦大学）	koike.yoshiyuki@aichi-toho.ac.jp
	土屋 武志	（愛知東邦大学）	
	丹下 悠史	（愛知東邦大学）	
	原田 信之	（中部大学）	
	水野 正朗	（東海学園大学）	
	齋藤 陽子	（岐阜女子大学）	
	和井田祐司	（愛知教育大学）	
	森田幸一郎	（みよし市立三好丘小学校）	
	白根 奈巳	（名古屋市立大宝小学校）	

【大会準備委員会事務局】

愛知東邦大学（〒465-8515 名古屋市名東区平和が丘3-11）

日本学校教育学会第39回研究大会準備委員会事務局（委員長：白井克尚）

E-mailアドレス：jase39th2025@gmail.com